

# 増える外国人労働者と取り残される差別問題

## リサーチの背景

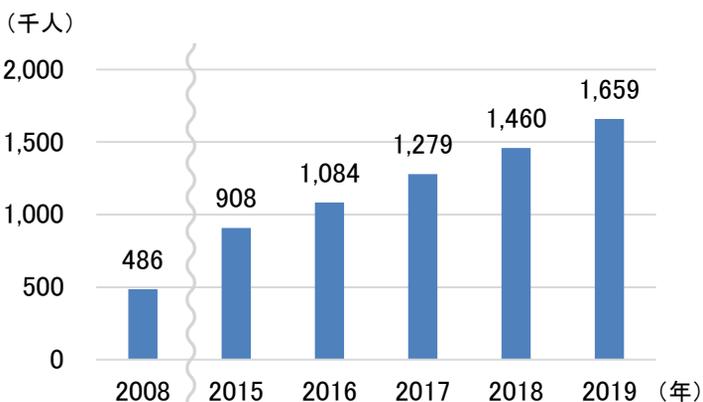
SDGsの達成状況に関する国際レポート(※)によると、目標8「働きがいと経済成長」において、日本は順調に達成の兆しがある。これは、少子高齢化というハンディキャップを逆手に、外国人労働者の雇用を拡大させた結果が大きく関係している。順調ととれる取組みをさらに加速して、全ての目標達成に波及させるにはどうするべきか。

(※) Sustainable Development Solutions Network & Bertelsmann Stiftung, “Sustainable Development Report 2020”, 2020年6月30日

作成者: M. M.

レポートに関する  
お問い合わせ:  
03-5542-5300  
info@sfinder.com

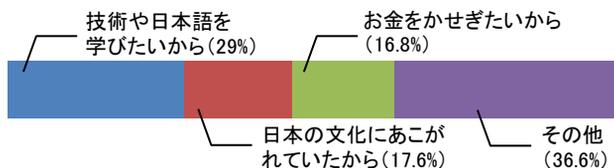
## 外国人労働者数の推移



(出典: 厚生労働省, 『外国人雇用状況』の届出状況まとめ(令和元年10月末現在)を基に筆者作成)

## 外国人労働者の声

Q. あなたは、なぜ日本に来たのですか？



Q. あなたは、いまの生活や仕事に満足していますか？

「差別され、人間としての権利や尊厳を侵害されました」  
「一番困っている事は(中略)外国人に対する偏見が強いことです」  
「日本人は私たちが安価な労働力としかみなしてくれません」(抜粋)

(出典: 朝日新聞デジタルによるアンケート「あなたは、日本に来てよかったですか？」(2019年1月23日～2月12日)を基に筆者作成)

## 達成への壁

目標8は2030年の達成に向けて適度に改善しているとされる。その背景には、政府が推進してきた高度外国人材や留学生の受入れがある。また、2019年4月1日には改正入管法が施行され、これまで専門的・技術的分野に限定されていた外国人の就業に、単純労働分野がさらに拡大することが見込まれる。

しかし、目標の達成進捗としては、4段階中3段階目にあたる「Challenges remain」であり改善の余地がある。ここから、順調なスコア増加または達成を示す4段階目「SDG achievement」へとペースを加速させなければならぬ。

そのために課題を挙げるならば、継続に向けた質の向上ではないか。間口を広げるだけでなく、労働者と雇用主が良好な関係を保つことで生産性は上がるだろう。

## 課題の核心

雇用拡大に対して、外国人労働者が安心して活躍できる社会づくりは追い付いていない。来日の期待に十分に答えるため、改善すべき要因の一つに差別問題がある。目標10「不平等をなくす」の達成進捗が、停滞を示す2段階目「Significant challenges remain」であること、つまり重要な課題が残っていることは、目標8の進捗に密接な関係がある。

そもそも、「単純労働」という言葉が外国人労働者に対するネガティブな先入観を誘発していないか。資格の定義や職種の表現は、人材育成の可能性を見限る環境をつくりかねないことを見落としてはいけない。

## 本質的な達成を目指して

目標8を本質的に達成しようとする時、目標10に残る課題改善との密接な関係から相乗効果を期待できる。つまりSDGsとは、各目標が単一で独立している訳ではない。それぞれに対する施策が、全体の進行に貢献しているのだ。行政のみならず、私たち企業などの事業体においても、自身の得手・不得手を切り離さず、連携した取り組みで最大限の効果を追求しなければならない。

## (補足) ジャパニーズドリームへの埋められないギャップ

私たち日本がこれまで培ってきた、社会的・文化的な美徳への信頼という「日本ブランド」。年間に160万人を超える外国人労働者が日本を選ぶ理由である。彼らは「日本人の礼儀正しさ、親切さ、勤勉さ、また規則を守ること」などを尊重し、学びたいと考えているのである

あるサービス業に勤めるベトナム人の文章がとても印象的であった。

「日本に来てから、たくさんの苦勞に耐えながら将来の為に仕事をしています。どうか私たちを平等に評価してください。(中略)私たちの努力を認めてください。私たちの日本に対する希望や愛情をこれ以上潰さないでください。」

(出典：朝日新聞デジタルによるアンケート「あなたは、日本に来てよかったですか？」自由記述回答より)

現実には、日本へ夢を抱きやってくる若者たちを外国人労働者への差別によって苦しめている。

## 参照・引用資料

- Sustainable Development Solutions Network & Bertelsmann Stiftung, “Sustainable Development Report 2020”, 2020年6月30日  
<https://sdgindex.org/reports/sustainable-development-report-2020/>
- 厚生労働省, 『外国人雇用状況』の届出状況まとめ(令和元年10月末現在)」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11655000/000590310.pdf>
- 朝日新聞デジタル, アンケート「あなたは、日本に来てよかったですか？」, 2019年2月12日  
<https://www.asahi.com/opinion/forum/088/>
- 国際連合広報センター, 「SDGsとは？ 17の目標ごとの説明、事実と数字」, 2019年1月21日  
[https://www.unic.or.jp/news\\_press/features\\_backgrounders/31737/](https://www.unic.or.jp/news_press/features_backgrounders/31737/)
- 日経ビジネス(外国人は弱者？「奴隷制度」を続ける企業の愚行, 2018年10月16日)  
<https://business.nikkei.com/atcl/opinion/15/200475/101500185/>
- 朝日新聞社「withnews」, 「外国人労働者の「日本愛」と「絶望」ベトナム語で届いたアンケート」, 2019年9月7日  
<https://withnews.jp/article/f0190907005qq0000000000000000W0bj10101qq000019796A>
- Newsweek (日本における外国人労働者の受け入れと現状), 2020年1月9日  
[https://www.newsweekjapan.jp/kim\\_m/2020/01/post-7.php](https://www.newsweekjapan.jp/kim_m/2020/01/post-7.php)

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。

本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

株式会社サティスファクトリーは、本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び

損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。

また、本件に関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。